

開 議

○町田義昭委員長 おはようございます。

これより決算特別委員会を開きます。

本日の会議に欠席の通告委員はございません。よって、ただいまの出席委員は定足数に達しております。

それでは、去る1日の本会議において決算特別委員会に付託になりました決算2件について審査を行います。

審査日程につきましては、既に配付されております会議日程表のとおりでありますので、ご協力をお願いいたします。

それでは、これより各会計決算の概要について説明を求めます。

認第1号 平成22年度長井市歳入歳出決算認定について

○町田義昭委員長 まず、認第1号の平成22年度長井市一般会計歳入歳出決算について。

遠藤正明会計管理者。

○遠藤正明会計管理者兼会計課長 おはようございます。

認第1号 平成22年度長井市歳入歳出決算認定についてのうち、私からは、一般会計歳入歳出決算の款項別計数につきまして、事項別明細書等によりご説明申し上げます。

お手元の決算書の30ページをお開き願います。最初に、歳入でございますが、1款市税は、収入済額30億4,781万494円で予算現額に対する収入率は100.5%であります。前年度対比では3.6%減、1億1,468万1,502円減となっております。

また、歳入全体に占める構成比率は前年度より3.8ポイント減少し、23.6%となりました。市税調定額に対する収納率は92.3%となっており、前年度対比0.3%増であります。不納欠損額は4,336万2,758円で、前年度対比61.5%増となっておりますが、地方税法の規定に基づく徴収権消滅などによるものであり、処分規定を整備し、処分したものでございます。また、収入未済額は2億1,253万8,650円で、前年度対比14.2%減となっております。

1項の市民税は、収入済額12億5,553万219円で5.9%減であります。景気低迷の影響によるものであり、個人分が11.7%減、一方で法人分は25.2%増となっております。2項固定資産税は、収入済額14億152万9,603円で、前年度対比では評価額低減などにより2.6%減となっております。3項の軽自動車税は、収入済額6,366万3,047円で前年度対比1.2%増、4項市たばこ税は、収入済額1億7,340万6,390円で前年度対比1.9%増、5項の入湯税は、収入済額219万4,300円で前年度対比6.2%増、6項都市計画税は、収入済額1億5,148万6,935円で前年度対比1.8%減であります。

次に、32ページをお開き願います。2款地方譲与税は、収入済額1億7,174万1,121円で予算現額に対する収入率は101.3%、前年度対比では3.1%減であります。1項の自動車重量譲与税は前年度対比6.1%減、2項地方揮発油譲与税は地方道路譲与税の名称が改められたものでありまして、76.6%増となっております。

次に、3款利子割交付金は、収入済額957万7,000円で収入率は73.1%、前年度対比では11.4%減であります。

次に、4款配当割交付金は、収入済額360万2,000円で収入率は90.1%、前年度対比では17.7%増であります。

次に、5款株式等譲渡所得割交付金は、収入済額108万7,000円で収入率は38.8%、前年度対

比では8.0%減であります。

次に、34ページをお開き願います。6款地方消費税交付金は、収入済額2億8,529万2,000円で収入率は104.0%、前年度対比では0.2%減であります。

次に、7款自動車取得税交付金は、収入済額3,971万9,000円で収入率は85.2%、前年度対比では13.7%減であります。

次に、8款地方特例交付金は、収入済額4,879万9,000円で収入率は100.0%、前年度対比では12.5%増であります。

次に、9款地方交付税は、収入済額44億9,605万7,000円で収入率は102.4%、前年度対比では10.1%増であります。普通交付税が地域活性化・雇用等臨時特例費などにより9.8%増、また、特別交付税が12.2%増となっております。交付税全体に臨時財政対策債を加えました実質的な地方交付税は、前年度対比14.3%増、6億4,355万7,000円増となったところでございます。

次に、10款交通安全対策特別交付金は、収入済額601万1,000円で収入率は122.7%、前年度対比は0.7%増であります。

次に、36ページをお開き願います。11款分担金及び負担金は、収入済額1億4,056万110円で収入率は89.1%、前年度対比では5.6%減であり、1項2目2節の児童福祉施設運営費個人徴収金が減、学童クラブ運営費負担金が増などとなっております。

次に、12款使用料及び手数料は、収入済額1億3,995万9,394円で収入率は100.2%、前年度対比では7.9%減であり、38ページになりますが、7目1節の道路占用料が減などとなっております。

次に、42ページをお開き願います。13款国庫支出金は、収入済額16億5,399万6,688円で、収入率は繰越明許費繰越などにより89.7%となり、前年度対比では46.4%増であります。1項の国庫負担金は、収入済額9億1,090万8,840円で前

年度対比56.5%増であり、45ページになりますが、備考上段の子ども手当扶助費負担金が増などとなっております。次に、2項国庫補助金は、収入済額7億3,270万791円で前年度対比36.8%増であり、46ページになりますが、4目3節の社会資本整備総合交付金、市街地整備、公園が増、49ページになりますが、5目2節小学校費補助金の安全・安心な学校づくり交付金が増などとなっております。次に、3項委託金は、収入済額1,038万7,057円で前年度対比13.4%減となっております。

次に、14款県支出金は、収入済額7億7,905万8,100円で収入率は97.1%、前年度対比では18.2%増であります。1項の県負担金は、収入済額3億2,002万936円で前年度対比2.0%減であります。次に、50ページになりますが、2項県補助金は、収入済額3億7,648万8,530円で前年度対比49.0%増であり、1目1節をはじめとする山形県緊急雇用創出事業臨時特例基金事業費補助金が全体で増、また、56ページになりますが、4目1節、下段の経営体育成交付金が増などとなっております。60ページになりますが、3項委託金は、収入済額8,254万8,634円で前年度対比3.5%増となっております。

次に、68ページをお開き願います。15款財産収入は、収入済額3,301万1,820円で収入率は94.1%、前年度対比では6.8%増であります。1項財産運用収入は、収入済額2,134万8,487円で前年度対比2.2%増、また、2項財産売払収入は、収入済額1,166万3,333円で前年度対比16.4%増であり、71ページになりますが、4目1節土地開発公社残余財産収入が増などとなっております。

次に、16款寄附金は、収入済額196万600円で収入率は89.9%、前年度対比では70.3%減であり、2項に記載のご寄附をいただいたところでございます。

次に、17款繰入金は、収入済額1,625万9,767

円で収入率は93.7%、前年度対比では73.2%減で、前年度ありました地域活性化・生活対策基金繰入金が皆減などとなっております。

次に、72ページをお開き願います。18款繰越金は、収入済額2億5,774万5,951円で収入率は103.9%、前年度対比では3.9%増であります。

次に、19款諸収入は、収入済額4億2,038万990円で収入率は107.1%、前年度対比では34.5%増であり、74ページになりますが、4項1目3節雑入、中段の平成21年度置賜広域病院組合負担金精算金が増などとなっております。

次に、78ページをお開き願います。20款市債は、収入済額13億6,105万3,000円で、収入率は繰越明許費繰越などにより85.7%となり、前年度対比では38.3%増であります。1項4目3節都市計画債が増、80ページになりますが、7目1節臨時財政対策債が増などとなっております。

歳入合計は129億1,368万2,035円で収入率は97.7%、前年度対比では11.8%増となっております。

続きまして、歳出について申し上げます。84ページをお開き願います。1款議会費は、支出済額1億6,505万1,051円で予算執行率は98.5%、支出済額の前年度対比では1.8%減であり、歳出総額に占める構成比率は1.3%となっております。

次に、2款総務費は、支出済額14億2,494万8,069円で予算執行率は94.2%、前年度対比では0.4%減であり、歳出総額に占める構成比率は11.4%となっております。また、繰越明許費繰越額は200万円であります。

主な内訳であります。1項の総務管理費は、支出済額10億9,970万4,595円で前年度対比0.8%増となっております。86ページになりますが、1目一般管理費は2.7%増で、91ページになりますが、020東北地方太平洋沖地震対策事業が増などとなっております。2目広報費は99.1%増で、001市報等発行業務が増、3目財

政管理費は36.5%増で、93ページになりますが、002の財政調整基金積立金などが増、4目財産管理費は8.6%減で、95ページになりますが、010の市民駐車場整備工事費が増の一方で、本庁舎改修工事費が減などとなっております。6目企画費は4.0%減で、99ページになりますが、015コミュニティ助成事業が減、016ながい市民未来塾が増などとなっております。7目行政事務改善推進費は24.5%減となり、100ページになりますが、8目市民相談費は23.0%減で、002消費生活対策事業が減、103ページになりますが、005婚活支援事業が増、10目長井ダム環境整備推進費は87.2%減で、001長井ダム周辺環境整備事業が減などとなっております。

次に、106ページをお開き願います。2項徴税費は、支出済額1億6,325万3,429円で前年度対比16.7%減であります。1目税務総務費は25.1%減で、002の最下段、市税等還付金が減となり、2目賦課徴収費は79.3%増で、109ページになりますが、001の標準宅地不動産鑑定委託料が増などとなっております。

次に、3項戸籍住民基本台帳費は、支出済額9,089万9,202円で前年度対比12.8%増であり、111ページになりますが、004戸籍電算化事業が増などとなっております。

次に、4項選挙費は、支出済額2,792万1,332円で前年度対比14.6%増であり、2目参議院議員通常選挙費などの支出となっております。

次に、114ページをお開き願います。5項統計調査費は、支出済額2,205万6,807円で前年度対比では39.9%増であり、116ページになりますが、2目統計調査費の007国勢調査事業などの支出となっております。

次に、6項監査委員費は、支出済額2,111万2,704円で前年度対比7.4%減であります。

次に、118ページをお開き願います。3款民生費は、支出済額33億5,842万5,527円で予算執行率は96.5%、前年度対比では14.9%増であり、

+

歳出総額に占める構成比率は26.9%となっております。また、繰越明許費繰越額は642万円であります。

1項の社会福祉費は、支出済額16億9,297万2,328円で前年度対比4.2%増であります。1目社会福祉総務費は前年度対比10.2%増で、121ページになりますが、007の国民健康保険特別会計繰出金が増、2目身体障がい者及び知的障がい者福祉費は6.8%増で、002自立支援給付事業が増などとなっております。122ページになりますが、3目老人福祉費は0.3%増で、125ページになりますが、013後期高齢者医療広域連合療養給付費負担金が増の一方で、018地域密着型サービス拠点等施設整備事業が減などとなっております。126ページになりますが、6目医療給付費は18.3%増で、129ページになりますが、003子育て支援医療給付事業が増、7目地域包括支援センター費は18.1%増で、131ページになりますが、005高齢者サポート相談事業が増などとなっております。

次に、2項児童福祉費は、支出済額13億785万1,097円で前年度対比30.1%増であります。

1目の児童福祉総務費は、前年度対比1.9%増で006保育園運営負担金などが増、134ページになりますが、2目児童手当費は83.1%減となり、3目子ども手当費は皆増となっております。136ページになりますが、4目児童センター費は8.3%増で、001職員人件費が減、002の中段、致芳児童センター指定管理料が皆増などとなっております。

次に、138ページをお開き願います。3項生活保護費は、支出済額3億5,760万2,102円で前年度対比21.8%増であります。1目生活保護総務費は前年度対比46.2%増で、141ページになりますが、005生活保護適正化事業費が増、2目扶助費は前年度対比18.1%増などとなっております。

次に、4款衛生費は、支出済額10億1,719万

9,585円で予算執行率は96.7%、前年度対比では2.8%減であり、歳出総額に占める構成比率は8.2%となっております。また、繰越明許費繰越額は、保健センター改修事業など1,130万9,000円であります。

1項保健衛生費は、支出済額2億8,540万7,799円で前年度対比3.9%減であります。142ページになりますが、2目予防費は35.7%増で、145ページになりますが、002予防接種事業が増などとなっております。3目環境衛生費は62.8%減で、003水道事業会計繰出が減などとなり、146ページになりますが、5目保健事業費は5.3%増で、004特定健診受診率向上事業が増などとなっております。

次に、150ページをお開き願います。2項清掃費は、支出済額2億6,732万2,786円で前年度対比1.5%減であります。152ページになりますが、2目の衛生処理費は1.3%減で、001の生ごみ収集運搬車購入費が増の一方で、002置賜広域行政組合分担金が減などとなっております。

次に、3項病院費は、支出済額4億6,446万9,000円で前年度対比2.9%減であり、置賜広域病院組合負担金が減となっております。

次に、5款労働費は、支出済額8,599万208円で予算執行率は98.4%、前年度対比では3.8%減であり、歳出総額に占める構成比率は0.7%となっております。

1項1目労働諸費の支出済額は、前年度対比14.7%増で、155ページになりますが、001の生活安定資金原資貸付金が増などとなり、2目勤労センター費は52.4%減で、職員人件費が皆減などとなっております。

次に、156ページをお開き願います。6款農林水産業費は、支出済額4億5,096万1,460円で予算執行率は96.4%、前年度対比では12.5%増であり、歳出総額に占める構成比率は3.6%となっております。また、繰越明許費繰越額は635万4,000円であります。

1項の農業費は、支出済額4億1,918万23円で前年度対比12.3%増であります。1目農業委員会費は39.5%増で、008農地制度実施円滑化事業が増、2目農業総務費は3.5%減で、159ページになりますが、005農業集落排水事業繰出が減などとなっております。3目農業振興費は206.6%増で、161ページになりますが、019農工商連携雇用創造事業、020経営体育成交付金事業が増などとなっております。162ページになりますが、5目畜産業費は140.7%増で、005の長井黒べこまつり事業費補助金が増、6目農地費は37.3%増で、003県営事業負担金が増などとなっております。166ページになりますが、9目有機物再資源化対策事業費は50.6%減で、001コンポストセンター運営事業の修繕料が減などとなっております。

次に、168ページをお開き願います。2項林業費は、支出済額3,178万1,437円で前年度対比14.7%増であります。

次に、172ページをお開き願います。7款商工費は、支出済額3億5,826万4,743円で予算執行率は97.4%、前年度対比では14.3%減であり、歳出総額に占める構成比率は2.9%となっております。また、繰越明許費繰越額は154万4,000円であります。

1項の商工費、1目商工総務費は、前年度対比21.5%増で、企業振興室の設置などにより、001職員人件費が増、2目商工振興費は6.2%増で、175ページになりますが、008まちなか観光デザイン事業が増などとなっております。3目観光費は50.0%減で、001公園等維持管理業務における前年度のあやめ公園再生整備事業工事費などが減、177ページになりますが、002の観光事業業務委託料が増などとなっております。

次に、180ページをお開き願います。8款土木費は、支出済額19億1,555万503円で予算執行率は94.6%、前年度対比では21.8%増であり、歳出総額に占める構成比率は15.4%となってお

ります。また、繰越明許費繰越額は、市道整備事業など9,371万4,100円であります。

1項の土木管理費は、支出済額2,411万9,584円で、業務委託料の増などにより前年度対比10.3%増であります。

次に、2項道路橋りょう費は、支出済額6億9,789万6,016円で前年度対比0.9%減であります。182ページになりますが、2目道路橋りょう維持費は前年度対比8.7%減で、185ページになりますが、006道路除雪事業が増、187ページになりますが、010社会資本整備総合交付金事業活力創出基盤整備が増の一方で、前年度の土地開発公社経営健全化事業が皆減などとなっております。3目道路新設改良費は22.7%増で、189ページになりますが、006社会資本整備総合交付金事業活力創出基盤整備及び007地方道路整備事業が増などとなっております。

次に、190ページをお開き願います。3項河川費は、支出済額5,574万1,798円で前年度対比12.7%減であります。192ページになりますが、2目水のまちづくり推進事業費は13.6%減で、004社会資本整備総合交付金事業活力創出基盤整備が増の一方で、前年度のまちづくり交付金事業が減などとなっております。

次に、4項都市計画費は、支出済額11億1,886万8,776円で前年度対比53.3%増であります。1目の都市計画総務費は、前年度対比43.9%増で001職員人件費が増、195ページになりますが、007景観計画事業が増などとなっております。2目公共下水道費の繰出金は3.3%増で、3目公園費は4,629.4%増、3億6,416万1,928円増で、003生涯学習プラザ運動公園整備事業が増などとなっております。196ページになりますが、4目都市整備費は2.3%減で、199ページになりますが、002の長井駅周辺整備工事費及び小桜館改修工事費などの支出となっております。

次に、5項住宅費は、支出済額1,892万4,329

+

円で、前年度対比64.1%減であり、1目住宅管理費の001職員人件費及び市営住宅改修工事費が減などとなっております。

次に、200ページをお開き願います。9款消防費は、支出済額5億4,705万9,290円で予算執行率は98.8%、前年度対比では4.6%減であり、歳出総額に占める構成比率は4.4%となっております。

1項1目常備消防費は、前年度対比3.7%減で、001西置賜行政組合分担金が減、2目非常備消防費は19.2%減で、前年度の活動服整備が減などとなっております。202ページになりますが、4目防災費は31.7%増で、001の長井市全国瞬時警報システム整備工事費が増などとなっております。

次に、10款教育費は、支出済額13億301万1,962円で予算執行率は79.2%、前年度対比では39.0%増であり、歳出総額に占める構成比率は10.4%となっております。また、繰越明許費繰越額は、致芳小学校耐震補強等事業など2億9,742万7,890円であります。

1項の教育総務費は、支出済額1億3,706万5,917円で前年度対比9.7%増であります。204ページになりますが、2目事務局費は前年度対比9.8%増で、209ページになりますが、016特別支援等を必要とする児童生徒サポート事業が増などとなっております。

次に、210ページをお開き願います。2項小学校費は、支出済額5億1,830万7,332円で前年度対比180.5%増であります。1目の学校管理費は前年度対比210.1%増で、215ページになりますが、013学校施設大規模改修等事業が増などとなっております。

次に、216ページをお開き願います。3項中学校費は、支出済額1億1,711万4,340円で前年度対比29.3%増であります。1目学校管理費は前年度対比33.5%増で、219ページになりますが、011の市内中学校スクールバス車庫新築工

事が増などとなっております。

次に、220ページをお開き願います。4項社会教育費は、支出済額3億1,668万5,369円で前年度対比18.9%減であります。1目の社会教育総務費は、前年度対比29.2%減で001職員人件費が減となっておりますが、生涯スポーツ課設置で、5項保健体育費への計上替え等によるものであります。222ページをお開き願います。3目公民館費は10.9%増で、225ページになりますが、006の旧伊佐沢地区公民館解体及び駐車場整備工事費が増などとなっております。4目図書館費は34.7%減で、227ページになりますが、004の市立図書館省エネ改修工事費が増の一方で、前年度の外壁等改修工事費が減などとなっております。5目芸術文化費は26.6%減で、001の旧丸大扇屋母屋茅屋根改修工事費が増の一方で、前年度の文教の杜運営基金繰出金が皆減などとなっております。次に、230ページになりますが、6目市民文化会館費は前年度対比26.0%減で、施設修繕改修工事費が減などとなっております。234ページになりますが、8目古代の丘資料館費は79.8%増で、237ページになりますが、005の古代の丘資料館浄化槽設置工事費が増などとなっております。

次に、5項保健体育費は、支出済額2億1,383万9,004円で前年度対比45.9%増であります。1目の保健体育総務費は前年度対比420.2%増で、239ページになりますが、007山形県高校駅伝大会開催事業及び010職員人件費が増などとなっております。242ページになりますが、3目学校給食費は27.3%増で、245ページになりますが、008の施設大規模改修工事費が増などとなっております。

次に、11款災害復旧費は、支出済額977万4,543円で予算執行率は68.8%、前年度対比では皆増であります。また、繰越明許費繰越額は241万5,000円となっております。1項公共土木施設災害復旧費は、支出済額677万5,586円、2

項農林水産業施設災害復旧費は、支出済額299万8,957円で、平成22年7月豪雨災害復旧事業の支出となっております。

次に、12款公債費は、支出済額15億5,521万7,155円で予算執行率は99.9%、前年度対比では10.4%減であり、歳出総額に占める構成比率は12.5%となっております。

次に、246ページをお開き願います。13款予備費は、既決予算額のうち476万454円を、各款の緊急を要する修繕料等に充用いたしております。

次に、14款諸支出金は、支出済額2億7,800万円で、長井商工会議所保有の土地取得費となっております。

歳出合計は124億6,945万4,096円で、予算執行率は94.4%、前年度対比では10.4%増となっております。

次に、実質収支に関する調書でございますが、375ページをお開き願います。3の歳入歳出差し引き額は4億4,422万7,939円であります。5の実質収支額は、翌年度に繰り越すべき財源を差し引きました4億291万8,949円となっております。

なお、平成22年度と21年度の実質収支の差額であります単年度収支は1億7,788万998円であり、実質単年度収支につきましては、財政調整基金積み立て、市債の繰上償還が黒字要素でありますので、合計いたしまして6億5,625万8,883円の黒字となっております。

以上が平成22年度一般会計歳入歳出決算の計数等の概要でございます。ご審査の上、ご認定賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○**町田義昭委員長** 次に、認第1号の平成22年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算及び平成22年度長井市老人保健医療費給付事業特別会計歳入歳出決算並びに平成22年度長井市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の3件について。

宇津木正紀市民課長。

○**宇津木正紀市民課長** 平成22年度長井市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の概要についてご説明申し上げます。

決算書の7ページをお開き願います。歳入合計でございますが、収入済額が26億982万3,397円で、調定額に対する収入率は90.2%でございます。

次ページをお開き願います。歳出合計額は25億4,228万7,006円で、前年度より0.6%の増額となっております。単年度収支は、名目上は6,753万6,391円でございますが、平成21年度からの繰越金と基金繰入金を加味いたしますと、22年度の単年度収支はマイナス7,656万3,818円となりまして、前年度に引き続き実質赤字決算となりました。

それでは、事項別明細書によりましてご説明いたしますので、250ページをお開き願います。

歳入でございますが、1款国民健康保険税の収入済額は5億7,113万1,703円で歳入総額の21.9%を占め、前年度比10.9%の減となりました。1項1目一般被保険者国民健康保険税の収入済額は5億215万4,030円で、前年度に比べて12.0%の減額となりました。これは被保険者数の減少、それからリストラ等による国保加入者の所得を前年度の3割しか見ないこと、また、リーマンショック時の加入者の所得はゼロになっていることなどによるものでございます。2目退職被保険者国民健康保険税の収入済額は6,897万7,673円で、前年度比1.4%の減となっております。

252ページをお開き願います。2款使用料及び手数料の収入済額は40万1,250円で、保険税の督促手数料でございます。

3款国庫支出金は6億1,663万7,380円で、歳入総額の23.6%を占めており、前年度比11.4%の増でございます。1項1目療養給付費等負担金4億5,185万3,771円でありまして、前年度よ

+